

令和4年度第2回 松川町ゆうきの里を育てよう連絡協議会 議事録

1. 開会・進行

田中課長

2. 挨拶

宮下智博町長

この取組みは他からも注目されている。町外から視察などにお見えになることがあるが、対応をお願いできればと思う。

さまざまな案件があるが、はじめから「できない」とするのではなく、できる方法をお互いに探っていく会議になればと思う。

3. 映画「いただきます」～みそをつくる子どもたち 視聴

小学生が見ているもの

4. 協議事項

(1)～(4) R4事業の進捗状況 説明：宮島
視察研修の参加者選考 2名 可

(5) 環境保全型農業5ヵ年計画について（オーガニックビレッジ宣言）

5. 各団体から報告、提案について

農業委員会：7月に農地パトロールがある。雑草（背高アワダチソウや、ススキ、かや）のある場所の情報提供を御願したところ、実際にそういったものを使いたい肥にして、農業をしている人もいるとのこと。菌ちゃん農法では必要素材。とどけ隊：穀物類の勉強をしたい。今年度も学校給食への提供が始まった。農文協発行の季刊地域（令和4年7月発刊）で、とどけ隊の活動が紹介された。今年度は、毎月の実証圃場の研修に併せて、指導者講習も行っている。

学校栄養士：中央小では各クラスで映画「いただきます」（26分バージョン）の上映会を実施。感想もしっかり書いてくれており、コロナで学級閉鎖になったり、暑かったりして残食が多い中、この映画がとても良いきっかけとなった。食べる意欲もわいてきているように感じるし、いろいろな見方が変わってきているように感じる。あるクラスでは味噌を作りたいと提案があった。

宮下町長：肥料高騰の状況は。

JA松川支所坂巻課長：化成肥料の金額が7月1日から改定。大幅値上げとなった。予約注文分については、事前確保してあるものを店頭価格より安く出したい。草生栽培指導していきたい。土壌検査が増えている。これは施肥設計により余分な肥料を入れなくてもよくなるため。

6. 閉会挨拶

松下敏章農業委員会長